



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和8年度

八代平野農業水利事業

遙拝頭首工施工計画その他検討業務（当初）

積 算 書

（当初）

九州農政局
八代平野農業水利事業所

事業名	八代平野農業水利事業	相対量観 (1 / 2)
業務名	遙拝頭首工施工計画その他検討業務 (当初)	

[illegible]

九州農政局

[illegible]

[illegible]

業務別業務名:設計業務

九州農政局

業務別業務名:設計業務

九州農政局

[illegible]

[illegible]

事業名		八代平野農業水利事業				
業務名		通拝頭首工施工計画その他検討業務（当初）				
業務別業務名:設計業務						
コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単－ 1号 ***					
S02115	技術員					
	技術員		人	36,700		歩A・単A
	*** S単－ 2号 ***					
S63003	1.1 実施設計（頭首工）資料の検討					
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,2.00人,3.00人,3.00人,2.00人,0.00人		式	562,500		歩A・単A
	*** S単－ 3号 ***					
S63003	2 右岸取水ゲート詳細仮設計画の検討					
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,2.00人,4.00人,6.00人,6.00人,0.00人		式	943,000		歩A・単A
	*** S単－ 4号 ***					
S63003	3.1 水理計算（水面追跡）					
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.00人,2.00人,3.00人,3.00人,3.00人		式	510,700		歩A・単A
	*** S単－ 5号 ***					
S63003	3.2 H-Q曲線の作成					
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.00人,2.00人,2.00人,0.00人,0.00人		式	223,800		歩A・単A
	*** S単－ 6号 ***					
S63003	3.3 放流限度曲線の作成					
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.00人,2.00人,2.00人,3.00人,2.00人		式	424,700		歩A・単A
	*** S単－ 7号 ***					
S63003	3.4 ゲート操作方法の検討					
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,2.00人,4.00人,4.00人,2.00人,0.00人		式	674,400		歩A・単A
	*** S単－ 8号 ***					
S63003	3.5 管理規程（案）の作成					
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,2.00人,3.00人,4.00人,4.00人,0.00人		式	696,800		歩A・単A
	*** S単－ 9号 ***					
S63003	3.6 河川協議資料（管理規程策定）の作成					
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.00人,1.00人,2.00人,3.00人,3.00人		式	398,800		歩A・単A
	*** S単－ 10号 ***					
S63003	4 湧水モニタリング計画の策定					
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,1.00人,2.00人,2.00人,0.00人,0.00人		式	294,700		歩A・単A
	*** S単－ 11号 ***					
S63003	5 取水口迷入防止対策の検討					
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,2.00人,5.00人,5.00人,5.00人,0.00人		式	913,800		歩A・単A
	*** S単－ 12号 ***					
S63003	6.1 周辺整備計画実施設計					
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,1.50人,3.00人,3.00人,6.00人,6.00人		式	917,250		歩A・単A
	*** S単－ 13号 ***					
S63003	6.2 建築設備設計					
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,10.00人,15.00人,6.00人,5.00人,3.00人		式	2,266,400		歩A・単A
	*** S単－ 14号 ***					
S63003	7 左岸ゲート設備改修実施設計					
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,3.00人,6.00人,10.00人,10.00人,8.00人		式	1,799,900		歩A・単A
	*** S単－ 15号 ***					
S63003	8 照査					
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,2.00人,0.00人,0.00人,0.00人,0.00人		式	141,800		歩A・単A
	*** S単－ 16号 ***					
S63003	9 点検取りまとめ					
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,1.00人,2.00人,2.00人,2.00人,1.00人		式	416,400		歩A・単A
	*** S単－ 17号 ***					
S63007	1.2 現地調査					
	設計労務(直接人件費外業) 0.00人,0.00人,2.00人,2.00人,2.00人,0.00人,0.00人		式	365,600		歩A・単A
	*** S単－ 18号 ***					
S63007	現地調査（外業）					
	設計労務(直接人件費外業) 0.00人,0.00人,0.26人,0.26人,0.26人,0.00人,0.00人		式	47,528		歩A・単A
	*** S単－ 19号 ***					
S63010	打合せ（初回・最終）					
	打合せ（設計業務基準日額） 頭首工・トンネル・用排水機場,着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人, 0.5日,0.24日		回	98,790		歩A・単A
	*** S単－ 20号 ***					
S63010	打合せ（中間）					
	打合せ（設計業務基準日額） 頭首工・トンネル・用排水機場,中間,0.00人,2.00人,1.00人,0.00人,0.5日,0. 24日		回	129,130		歩A・単A
	*** S単－ 21号 ***					
S63018	旅費交通費（設計外業日雇用）					

[illegible]

事業名 八代平野農業水利事業						
業務名 通拝頭首工施工計画その他検討業務 (当初)						
業務別業務名:設計業務						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単一 1号 ***					
S02115	技術員		人		1,000 人	歩A 当たり算出
	技術員			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R04007 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04007	技術員	1,000	人		36,700	
	合 計				36,700	算出数量 1,000 人
	単 価				36,700	
	*** S単一 2号 ***					
S63003	1.1 実施設計 (頭首工) 資料の検討		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,2.00人,3.00人,3.00人,2.00人,0.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)技師長の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	3)主任技師の人数	2.00人				
	4)技師Aの人数	3.00人				
	5)技師Bの人数	3.00人				
	6)技師Cの人数	2.00人				
	7)技術員の数	0.00人				
R04003	主任技師	2,000	人		70,900	141,800
R04004	技師 (A)	3,000	人		62,600	187,800
R04005	技師 (B)	3,000	人		49,300	147,900
R04006	技師 (C)	2,000	人		42,500	85,000
	合 計				562,500	算出数量 1,000 式
	単 価		式		562,500	
	*** S単一 3号 ***					
S63003	2 右岸取水ゲート詳細仮設計画の検討		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,2.00人,4.00人,6.00人,6.00人,0.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)技師長の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	3)主任技師の人数	2.00人				
	4)技師Aの人数	4.00人				
	5)技師Bの人数	6.00人				
	6)技師Cの人数	6.00人				
	7)技術員の数	0.00人				
R04003	主任技師	2,000	人		70,900	141,800
R04004	技師 (A)	4,000	人		62,600	250,400
R04005	技師 (B)	6,000	人		49,300	295,800
R04006	技師 (C)	6,000	人		42,500	255,000
	合 計				943,000	算出数量 1,000 式
	単 価		式		943,000	
	*** S単一 4号 ***					
S63003	3.1 水理計算 (水面追跡)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.00人,2.00人,3.00人,3.00人,3.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)技師長の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	3)主任技師の人数	0.00人				
	4)技師Aの人数	2.00人				
	5)技師Bの人数	3.00人				
	6)技師Cの人数	3.00人				

事業名 八代平野農業水利事業						
業務名 遥拝頭首工施工計画その他検討業務（当初）						
業務別業務名:設計業務						
コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	7)技術員の人数	3.00人				
R04004	技師（A）					
		2.000	人	62,600	125,200	
R04005	技師（B）					
		3.000	人	49,300	147,900	
R04006	技師（C）					
		3.000	人	42,500	127,500	
R04007	技術員					
		3.000	人	36,700	110,100	
	合 計				510,700	算出数量 1.000 式
	単 価		式		510,700	
	*** S単－ 5号 ***					
S63003	3.2 H-0曲線の作成		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.00人,2.00人,0.00人,0.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長的人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師的人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師A的人数	2.00人				
	5)技師B的人数	2.00人				
	6)技師C的人数	0.00人				
	7)技術員的人数	0.00人				
R04004	技師（A）					
		2.000	人	62,600	125,200	
R04005	技師（B）					
		2.000	人	49,300	98,600	
	合 計				223,800	算出数量 1.000 式
	単 価		式		223,800	
	*** S単－ 6号 ***					
S63003	3.3 放流限度曲線の作成		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.00人,2.00人,2.00人,3.00人,2.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長的人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師的人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師A的人数	2.00人				
	5)技師B的人数	2.00人				
	6)技師C的人数	3.00人				
	7)技術員的人数	2.00人				
R04004	技師（A）					
		2.000	人	62,600	125,200	
R04005	技師（B）					
		2.000	人	49,300	98,600	
R04006	技師（C）					
		3.000	人	42,500	127,500	
R04007	技術員					
		2.000	人	36,700	73,400	
	合 計				424,700	算出数量 1.000 式
	単 価		式		424,700	
	*** S単－ 7号 ***					
S63003	3.4 ゲート操作方法の検討		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,2.00人,4.00人,2.00人,0.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長的人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師的人数	2.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師A的人数	4.00人				
	5)技師B的人数	4.00人				
	6)技師C的人数	2.00人				
	7)技術員的人数	0.00人				
R04003	主任技師					
		2.000	人	70,900	141,800	
R04004	技師（A）					
		4.000	人	62,600	250,400	

事業名 八代平野農業水利事業						
業務名 通拌頭首工施工計画その他検討業務(当初)						
業務別業務名:設計業務						
コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
R04005	技師 (B)	4.000	人	49,300	197,200	
R04006	技師 (C)	2.000	人	42,500	85,000	
	合 計				674,400	算出数量 1.000 式
	単 価		式		674,400	
	*** S単- 8号 ***					
S63003	3.5 管理規程(案)の作成		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,2.00人,3.00人,4.00人,4.00人,0.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数	0.00人 0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数 4)技師Aの人数	2.00人 3.00人		深夜時間:0.0		
	5)技師Bの人数 6)技師Cの人数	4.00人 4.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師	2.000	人	70,900	141,800	
R04004	技師 (A)	3.000	人	62,600	187,800	
R04005	技師 (B)	4.000	人	49,300	197,200	
R04006	技師 (C)	4.000	人	42,500	170,000	
	合 計				696,800	算出数量 1.000 式
	単 価		式		696,800	
	*** S単- 9号 ***					
S63003	3.6 河川協議資料(管理規程策定)の作成		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.00人,1.00人,2.00人,3.00人,3.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数	0.00人 0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数 4)技師Aの人数	0.00人 1.00人		深夜時間:0.0		
	5)技師Bの人数 6)技師Cの人数	2.00人 3.00人				
	7)技術員の人数	3.00人				
R04004	技師 (A)	1.000	人	62,600	62,600	
R04005	技師 (B)	2.000	人	49,300	98,600	
R04006	技師 (C)	3.000	人	42,500	127,500	
R04007	技術員	3.000	人	36,700	110,100	
	合 計				398,800	算出数量 1.000 式
	単 価		式		398,800	
	*** S単- 10号 ***					
S63003	4 湧水モニタリング計画の策定		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,1.00人,2.00人,2.00人,0.00人,0.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数	0.00人 0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数 4)技師Aの人数	1.00人 2.00人		深夜時間:0.0		
	5)技師Bの人数 6)技師Cの人数	2.00人 0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師	1.000	人	70,900	70,900	
R04004	技師 (A)	2.000	人	62,600	125,200	
R04005	技師 (B)	2.000	人	49,300	98,600	

事業名 八代平野農業水利事業						
業務名 通拝頭首工施工計画その他検討業務(当初)						
業務別業務名:設計業務						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	合 計				294,700	算出数量 1.000 式
	単 価		式		294,700	
	*** S単一 11号 ***					
S63003	5 取水口迷入防止対策の検討		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,2.00人,5.00人,5.00人,5.00人,0.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	2.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	5.00人				
	5)技師Bの人数	5.00人				
	6)技師Cの人数	5.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師					
		2.000	人	70,900	141,800	
R04004	技師(A)					
		5.000	人	62,600	313,000	
R04005	技師(B)					
		5.000	人	49,300	246,500	
R04006	技師(C)					
		5.000	人	42,500	212,500	
	合 計				913,800	算出数量 1.000 式
	単 価		式		913,800	
	*** S単一 12号 ***					
S63003	6.1 周辺整備計画実施設計		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,1.50人,3.00人,3.00人,6.00人,6.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.50人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	3.00人				
	5)技師Bの人数	3.00人				
	6)技師Cの人数	6.00人				
	7)技術員の人数	6.00人				
R04003	主任技師					
		1.500	人	70,900	106,350	
R04004	技師(A)					
		3.000	人	62,600	187,800	
R04005	技師(B)					
		3.000	人	49,300	147,900	
R04006	技師(C)					
		6.000	人	42,500	255,000	
R04007	技術員					
		6.000	人	36,700	220,200	
	合 計				917,250	算出数量 1.000 式
	単 価		式		917,250	
	*** S単一 13号 ***					
S63003	6.2 建築設備設計		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,10.00人,15.00人,6.00人,5.00人,3.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	10.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	15.00人				
	5)技師Bの人数	6.00人				
	6)技師Cの人数	5.00人				
	7)技術員の人数	3.00人				
R04003	主任技師					
		10.000	人	70,900	709,000	
R04004	技師(A)					
		15.000	人	62,600	939,000	
R04005	技師(B)					
		6.000	人	49,300	295,800	
R04006	技師(C)					
		5.000	人	42,500	212,500	

事業名 八代平野農業水利事業						
業務名 通拌頭首工施工計画その他検討業務（当初）						
業務別業務名:設計業務						
コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
R04007	技術員	3.000	人	36,700	110,100	
	合 計				2,266,400	算出数量 1.000 式
	単 価		式		2,266,400	
	*** S単一 14号 ***					
S63003	7 左岸ゲート設備改修実施設計		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,3.00人,6.00人,10.00人,10.00人,8.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	3.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	6.00人				
	5)技師Bの人数	10.00人				
	6)技師Cの人数	10.00人				
	7)技術員の人数	8.00人				
R04003	主任技師	3.000	人	70,900	212,700	
R04004	技師（A）	6.000	人	62,600	375,600	
R04005	技師（B）	10.000	人	49,300	493,000	
R04006	技師（C）	10.000	人	42,500	425,000	
R04007	技術員	8.000	人	36,700	293,600	
	合 計				1,799,900	算出数量 1.000 式
	単 価		式		1,799,900	
	*** S単一 15号 ***					
S63003	8 照査		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,2.00人,0.00人,0.00人,0.00人,0.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	2.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.00人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師	2.000	人	70,900	141,800	
	合 計				141,800	算出数量 1.000 式
	単 価		式		141,800	
	*** S単一 16号 ***					
S63003	9 点検取りまとめ		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,1.00人,2.00人,2.00人,2.00人,1.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	2.00人				
	5)技師Bの人数	2.00人				
	6)技師Cの人数	2.00人				
	7)技術員の人数	1.00人				
R04003	主任技師	1.000	人	70,900	70,900	
R04004	技師（A）	2.000	人	62,600	125,200	
R04005	技師（B）	2.000	人	49,300	98,600	
R04006	技師（C）	2.000	人	42,500	85,000	
R04007	技術員	1.000	人	36,700	36,700	
	合 計				416,400	算出数量 1.000 式

事業名 八代平野農業水利事業						
業務名 通拝頭首工施工計画その他検討業務（当初）						
業務別業務名:設計業務						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	単 価		式		416,400	
	*** S単一 17号 ***					
S63007	1.2 現地調査		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業) 0.00人,0.00人,2.00人,2.00人,0.00人,0.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	2.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	2.00人				
	5)技師Bの人数	2.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師 外業	2.000	人	70,900	141,800	
R04004	技師 (A) 外業	2.000	人	62,600	125,200	
R04005	技師 (B) 外業	2.000	人	49,300	98,600	
	合 計				365,600	算出数量 1.000 式
	単 価		式		365,600	
	*** S単一 18号 ***					
S63007	現地調査 (外業)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業) 0.00人,0.00人,0.26人,0.26人,0.00人,0.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.26人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.26人				
	5)技師Bの人数	0.26人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師 外業	0.260	人	70,900	18,434	
R04004	技師 (A) 外業	0.260	人	62,600	16,276	
R04005	技師 (B) 外業	0.260	人	49,300	12,818	
	合 計				47,528	算出数量 1.000 式
	単 価		式		47,528	
	*** S単一 19号 ***					
S63010	打合せ (初回・最終)		回		1,000 回	歩A 当たり算出
	打合せ (設計業務基準日額) 頭首工・トンネル・用排水機場,着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.24日			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)設計工種	頭首工・トンネル・用排水機場		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)打合せ	着手前・最終		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)設計用主任技師人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)設計用技師(A)人数	1.00人				
	5)設計用技師(B)人数	0.00人				
	6)設計用技師(C)人数	0.00人				
	7)打合せ日数	0.500日				
	8)往復移動日数	0.240日				
R04003	主任技師	0.740	人	70,900	52,466	
R04004	技師 (A)	0.740	人	62,600	46,324	
	合 計				98,790	算出数量 1.000 回
	単 価		回		98,790	
	*** S単一 20号 ***					
S63010	打合せ (中間)		回		1,000 回	歩A 当たり算出

事業名 八代平野農業水利事業						
業務名 通拌頭首工施工計画その他検討業務（当初）						
業務別業務名:設計業務						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	打合せ（設計業務基準日額） 頭首工・トンネル・用排水機場,中間,0.00人,2.00人,1.00人,0.00人,0.5日,0.24日			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)設計工種 2)打合せ 3)設計用主任技師人数 4)設計用技師(A)人数 5)設計用技師(B)人数 6)設計用技師(C)人数 7)打合せ日数 8)往復移動日数	頭首工・トンネル・用排水機場 中間 0.00人 2.00人 1.00人 0.00人 0.500日 0.240日		深夜時間:0.0		
R04004	技師（A）	1.480	人	62,600	92,648	
R04005	技師（B）	0.740	人	49,300	36,482	
	合 計				129,130	算出数量 1,000 回
	単 価		回		129,130	
*** S単一 21号 ***						
S63018	旅費交通費（設計外業日帰用）		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	旅費交通費（設計外業日帰用） ライトバン,1日,2時間			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)交通機関区分 2)高速道路往復料金（税別） 3)鉄道往復1人当料金（税別） 4)バス往復1人当料金（税別） 5)船舶往復1人当料金（税別） 6)航空往復1人当料金（税別） 7)ライトバン使用日数の入力 8)時間区分 9)設計用技師長外業日数 10)設計用主任技師外業日数 11)設計用技師A外業日数 12)設計用技師B外業日数 13)設計用技師C外業日数 14)設計用技術員外業日数	ライトバン 1,527円 0円 0円 0円 0円 1日 2時間 0.000日 2.000日 2.000日 2.000日 0.000日 0.000日		深夜時間:0.0		
P54301	高速道路等料金 消費税抜き	1,000	式	1,527	1,527	
M28121	ライトバン[ガソリンエンジン駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	1,000	日	2,150	2,150	
P34001	ガソリン J I S 2号 レギュラースタンド	5,400	L	156	842	
	合 計				4,519	算出数量 1,000 式
	単 価		式		4,519	
*** S単一 22号 ***						
S63023	電子納品版業務報告書作成		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	電子納品版業務報告書作成 1,A-4,800,10cm,0			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)報告書部数(部) 2)規格区分 3)枚数区分(枚) 4)厚さ区分 5)CD-R枚数(枚)	1,000 A-4 800 10cm 0.000		深夜時間:0.0		
P43496	報告書焼付代（コピー） A-4以下 800枚	1,000	部	10,200	10,200	
P43544	簡易加除式ファイル A4縦型幅10cm(チューブ・パイプファイル)	1,000	冊	886	886	
P43602	CD-R CD-R(記録面色素フタロシアニン)700MB	0,000	枚	47	0	
	合 計				11,086	算出数量 1,000 式
	単 価		式		11,086	
*** S単一 23号 ***						
S63031	《打合せ（設計旅費・交通費）》		回		1,000 回	歩A 当たり算出
	《打合せ（設計旅費・交通費）》 頭首工・トンネル・用排水機場,着手前・最終,通勤により打合せ, ライトバン,1日,2時間			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	

[illegible]

[illegible]

令和 8 年度八代平野農業水利事業
遙拝頭首工施工計画その他検討業務

特 別 仕 様 書

九州農政局八代平野農業水利事業所

第1章 総 則

第1－1条（適用範囲）

令和8年度八代平野農業水利事業遙拝頭首工施工計画その他検討業務の施行にあたっては、農林水産省農村振興局制定「設計業務共通仕様書」（以下「共通仕様書」という。）によるほか、同仕様書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

第1－2条（目的）

本業務は、国営八代平野土地改良事業計画に基づき、遙拝頭首工における施工計画等の検討を行うものである。

第1－3条（場所）

本業務の対象地域は、熊本県八代市豊原上町^{ぶいわらかみまち}及び八代市坂本町地内である。

第1－4条（土地の立入り等）

作業実施のための土地の立ち入り等は、共通仕様書第1-16条によるが、発注者の許可無く土地の踏み荒らし、立木伐採等を行った場合に対する補償は、受注者の責任において処理するものとする。なお、現地の立ち入りにあたっては、監督職員と連絡を取った後、作業に着手するものとする。

第1－5条（一般事項）

業務請負契約書、共通仕様書に示す以外の一般事項は、次のとおりである。

1. 作業実施の順序、方法等は監督職員と密接な連絡を取り、作業の円滑な進捗を図るものとする。
2. 作業に従事する技術者は、対象業務に十分な知識と経験を有した者とする。
3. 受注者は常に業務内容を把握し、業務期間中に監督職員が資料の提出を求めた場合は、速やかにこれに応じるものとする。

第1－6条（管理技術者）

管理技術者は、共通仕様書第1-6条第3項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に該当する技術部門・選択科目は次のとおりである。

資 格	技術部門	選択科目
技 術 士	総合技術監理	農業－農業土木 農業－農業農村工学
	農 業	農業土木、農業農村工学
博 士	農 学	
シビルコンサルティングマネージャー	農業土木	

第1－7条（照査技術者）

1. 照査技術者は、共通仕様書第1-7条第2項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に

該当する技術部門・選択科目は次のとおりである。

資 格	技術部門	選択科目
技 術 士	総合技術監理	農業－農業土木 農業－農業農村工学
	農 業	農業土木、農業農村工学
博 士	農 学	
シビルコンサルティングマネージャー	農業土木	

2. 本業務における照査は、「設計業務照査の手引書（案）」（以下「照査手引書」という。）に基づき実施する。

また、「照査手引書」に基づく照査により作成した資料は、設計共通仕様書第 1-7 条第 5 項に規定する報告書に含めて提出するものとする。

3. 当該業務の中で照査技術者は、管理技術者を兼務することはできない。

第 1－8 条（担当技術者）

担当技術者は共通仕様書第 1-8 条によるものとする。

第 1－9 条（配置技術者の確認）

共通仕様書第 1-11 条における業務組織計画の作成及び共通仕様書第 1-12 条に基づく技術者情報の登録にあたっては、次によるものとする。

1. 受注者は、業務計画書の業務組織計画に配置技術者の所属・役職及び担当する分担業務を明確に記載するものとする。なお、変更業務計画書において、業務組織計画を変更する際も同様とする。
2. 農業農村整備事業測量調査設計業務実績情報サービス（AGRIS）への技術者情報の登録は、業務計画書の業務組織計画において位置付けられた技術者を登録対象とする。

第 1－10 条（保険加入）

受注者は、共通仕様書第 1-37 条に示されている保険に加入している旨を業務計画書に明示しなければならない。

また、監督職員からの請求があった場合は保険加入を証明する書類を提示しなければならない。

第 2 章 作業条件

第 2－1 条（適用する図書）

本業務の基本的事項に関しては、次に示す図書を優先し、設計時点の最新のものをを用いることとする。設計作業中に改訂された場合や他の図書を適用する場合は、監督職員の承諾を受けるものとする。

番号	名 称	発行所
1	土地改良事業計画設計基準 設計「頭首工」	(公社)農業農村工学会

第2-2条（設計条件）

本業務の実施にあたっては、以下の事項に留意して作業を進めるものとする。

1. 作業の実施にあたっては、事前に作業方法及び具体的な工程計画を立案し、監督職員及び監督職員が指示する者と十分打ち合わせを行い、手戻りのないよう留意しなければならない。
2. 本業務において生じた第三者との紛争で受注者の責に帰する場合は、受注者の責任において処理しなければならない。
3. 作業上支障となる状態が発生した場合は、監督職員と協議する。

第2-3条（対象施設）

本業務の対象となる施設の諸元は、次のとおりである。

（遙拝頭首工）

型式：フローティングタイプ（ケーソン基礎）

堤長：L=261.0m

堤高：H=2.0m（堰頂標高 EL.21.80m）

洪水吐：鋼製転倒ゲート B 34.4m×H 2.0m×4 門

鋼製ローラーゲート B 25.0m×H 2.8m×2 門

土砂吐：鋼製ローラーゲート B 10.0m×H 3.3m×4 門

取水口：左岸 B 2.5m×H 1.4m×2 門 Q= 2.797m³/s（農業用水）

右岸 B 4.0m×H 1.6m×3 門 Q=15.878m³/s（農業用水：12.838m³/s、

上水道用水及び工業用水：3.040m³/s）

第2-4条（参考図書）

設計作業の参考にする図書は、共通仕様書第2-1条によるほか次表によるものとする。

また、最新版を用いるものとする。

番号	名 称	発行所
1	国土交通省河川砂防技術基準 同解説	(社)日本河川協会
2	工作物設置許可基準	(財)国土技術研究センター

第2-5条（貸与資料）

貸与資料は、次のとおりである。

番号	貸 与 資 料	数量
1	国営八代平野土地改良事業計画書	1 式
2	令和元年度 遙拝頭首工実施設計その他業務 報告書	1 部
3	令和2年度 遙拝頭首工補足設計その他業務 報告書	1 部
4	令和4年度 遙拝頭首工左岸仮締切工検討業務 報告書	1 部
5	令和5年度 遙拝頭首工仮設計画検討業務 報告書	1 部
6	令和6年度 遙拝頭首工仮設計画検討業務報告書	1 部
7	令和6年度 遙拝頭首工他施工計画検討（その1）業務報告書	1 部
8	遙拝頭首工河川協議資料	一式

また、上記以外に必要な資料がある場合は監督職員と協議するものとする。

第2-6条（参考図書及び貸与資料の取り扱い）

第2－4条、第2－5条に示す参考図書及び貸与資料の取り扱いは次のとおりとする。

1. 参考図書及び貸与資料の記載事項に相互に矛盾がある場合、又は解釈に疑義が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。
2. 参考図書は、設計作業時点の最新版を用いることとし、設計作業中に改訂された場合は、監督職員と協議するものとする。
3. 貸与資料は、原則として初回打合せ時に一括貸与するものとし、監督職員の請求があった場合のほか完了検査時に一括返納しなければならない。

第3章 設計作業内容

第3－1条（作業項目及び数量）

本業務における作業項目及び数量は以下に示すものとする。

なお、詳細は別紙「作業項目内訳表」のとおりである。

作 業 項 目	数 量	備 考
【設計作業】		
1. 準備作業	1 式	
2. 右岸取水ゲート詳細仮設計画の検討	1 式	
3. 管理規程の作成	1 式	
4. 湧水モニタリング計画の作成	1 式	
5. 取水口迷入防止対策の検討	1 式	
6. 周辺整備計画実施設計	1 式	
7. 左岸ゲート設備改修実施設計	1 式	
8. 照査	1 式	
9. 点検取りまとめ	1 式	

第3－2条（設計作業の留意点）

1. 設計業務の留意点

設計作業の実施に際し特に留意する点は、次のとおりとする。

- (1) 設計にあたっては、造成される施設が必要な機能及び安全で所要の耐久性を有するとともに維持管理、施工性及び経済性について考慮しなければならない。
- (2) 電算機を使用する場合は、計算手法及びアウトプット等の様式について事前に監督職員の承諾を得るものとする。
- (3) 第2－1条、第2－4条、第2－5条及び共通仕様書に示す参考図書、貸与資料や受注者が有する資料等を参考にした場合は、その出典を明示するものとする。
- (4) 施工上特に注意する点を特記する必要がある場合には、設計図面に記入するものとする。
- (5) 当該業務で実施するコスト縮減対策の検討作業に関し、検討の視点、施策の提案内容及び比較検討の過程や結果等の成果については、報告書中に「コスト縮減対策」の章を別途設定し、取りまとめるものとする。なお、コスト縮減に関する新技術や新工法等の選定にあたっては、農業農村整備民間技術情報データベース（NNTD）、農業水利施設保全補修ガイドブック 2024（（一社）農業土木事業協会発行）及び新技術支援システム（NETIS）等を積極的に活用しなければならない。
 - ・農業農村整備民間技術情報データベース（NNTD）については、<https://www.nn-techinfo.jp>
 - ・農業水利施設保全補修ガイドブック 2024 については、

<https://www.jagree.or.jp/publication/books/no9/>を参照

・新技術情報システム（NETIS）は、<https://www.netis.mlit.go.jp/NETIS> を参照

（６）数量計算に当たっては、「工事工種の体系化」に基づき作成するものとする。

なお、「工事工種の体系化」に該当しない工種や用語については、監督職員と協議するものとする。「工事工種の体系化」は https://www.maff.go.jp/j/nousin/seko/kouzi_kousyu/ を参照

（７）新農林水産省木材利用推進計画（平成 22 年 12 月）において、低層の公共建築物は原則として木造化を図るとともに、低層・高層にかかわらず内装等の木質化を促進することとしており、建築物の設計においてはこれに留意するものとする。

第 3－3 条（業務の成果品質確保対策）

契約後業務着手時並びに最終打合せ時において、受発注者間の設計方針、条件等の確認の場として、次の会議を設置するので、管理技術者等の受注者代表は、次の事項並びに「業務の成果品質確保対策」（農水省WEB サイト）を十分に理解のうえ、対応するものとする。

1. 業務確認会議

業務着手時に、管理技術者・担当技術者並びに事業所長、担当課長、主任監督員（主催）、監督員、工事担当者が、設計方針、条件等の確認を一堂に会して実施することにより、業務の円滑な推進と成果物の品質確保を図るものとする。

（１）業務確認会議とは、発注者及び受注者が集まり、次の事項について確認を行う会議を開催するものである。なお、確認事項については、変更する場合がある。

①設計条件・前提条件、②業務計画の妥当性、③スケジュール、④設計変更内容

⑤その他：事業間連携等

（２）会議の開催については、監督員が指示するものとする。なお、開催時期の変更、開催回数の追加が必要な場合は、監督員と協議するものとし、規定の打合せ時以外に開催する場合の費用については、必要に応じ設計変更で計上する。

2. 合同現地踏査

管理技術者・担当技術者並びに事業所長、担当課長、主任監督員（主催）、監督員、工事担当者が、必要に応じて合同で現地踏査を行うことにより、設計条件や施工の留意点、関連事業の情報、設計方針の明確化等、情報共有を図るものとする。

3. 照査の確実な実施

業務の最終打合せ時において、成果物のうち照査報告書については、照査を実施した照査技術者自身による報告を原則とする。

また、最終打合せ時以外に当たっても、必要に応じて、照査技術者自身からの照査報告を実施できるものとする。

4. 打合せ記録簿

業務確認会議において確認した事項については、打合せ記録簿に記録し、相互に確認するものとする。

第 3－4 条（業務写真における黒板情報の電子化）

黒板情報の電子化は、被写体画像の撮影と同時に業務写真における黒板の記載情報の電子的記入を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化を図るものである。

受注者は、業務契約後に監督職員の承諾を得たうえで黒板情報の電子化を行うことができる。黒板情報の電子化を行う場合、受注者は、以下の 1 から 4 によりこれを実施するものとする。

1. 使用する機器・ソフトウェア

受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器・ソフトウェア等（以下、「機器等」という。）は、電子的記入ができるもので、かつ「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト

(CRYPTREC 暗号リスト)」(URL「<https://www.cryptrec.go.jp/list.html>」)に記載する基準を用いた信憑性確認機能（改ざん検知機能）を有するものを使用するものとする。

2. 機器等の導入

- (1) 黒板情報の電子化に必要な機器等は、受注者が準備するものとする。
- (2) 受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器等を選定し、監督職員の承諾を得なければならない。

3. 黒板情報の電子的記入に関する取扱い

- (1) 受注者は、1の機器等を用いて業務写真を撮影する場合は、被写体と黒板情報を電子画像として同時に記録してもよいこととする。
- (2) 本業務の業務写真の取扱いは、「電子化写真データの作成要領（案）」によるものとする。
なお、上記(1)に示す黒板情報の電子的記入については、「電子化写真データの作成要領(案) 6 写真編集等」に示す「写真編集」には該当しないものとする。
- (3) 黒板情報の電子化を適用する場合は、従来型の黒板を写し込んだ写真を撮影する必要はない。

4. 写真の納品

受注者は、3に示す黒板情報の電子化を行った写真を、業務完了時に発注者へ納品するものとする。

なお、受注者は納品時に URL(https://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index_digital.htm) チェックシステム（信憑性チェックツール）又はチェックシステム（信憑性チェックツール）を搭載した写真管理ソフトウェアを用いて、黒板情報を電子化した写真の信憑性確認を行い、その結果を監督職員へ提出するものとする。

5. 費用

機器等の導入に要する費用は、従来の黒板に代わるものであり、直接経費に含まれる。

第4章 打合せ

第4－1条（打合せ）

共通仕様書第1-10条による打合せについては、主として次の段階で行うものとする。

また、初回及び最終回の打合せには管理技術者が出席するものとする。

初 回 設計作業着手の段階

第2回 中間打合せ（設計計画段階）

第3回 中間打合せ（管理規程作成段階）

第4回 中間打合せ（仮設計画・施工計画検討段階）

最終回 報告書原稿作成段階

なお、業務を適正かつ円滑に実施するために、受注者の業務担当は、業務打合せ記録簿を作成し、上記の打合せの都度内容について、監督職員と相互に確認するものとする。

第5章 成果物

第5－1条（成果物）

成果物を共通仕様書第1-17条に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。

1. 成果物の電子媒体（CD-R等） 正副2部

2. 成果物の出力 1部（電子媒体の出力、市販のファイル綴じで可）

なお、報告書には本業務の要約版を掲載するものとし、その内容については、別途監督職員の指示によるものとする。

第5－2条（開示用成果物の作成及び提出）

第5－1条に記載している成果物(PDF ファイル)に含まれる、「行政機関の保有する情報の公開に関する法律」における「不開示情報」に該当する情報について、システムの編集機能により、その箇所を黒塗りにする措置を行い提出しなければならない。

1. 開示用成果物の電子媒体(CD-R 等) 1部

なお、「不開示情報」とは、別表のとおりである。

第5－3条（成果物の提出先）

成果物の提出先は、次のとおりとする。

熊本県八代市日置町171-1

九州農政局八代平野農業水利事業所

第6章 業務管理

第6－1条（情報共有システム）

1. 情報共有システムの業務について

1) 本業務は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより業務の効率化を図る情報共有システムの対象業務である。

2) 情報共有システムは「工事及び業務の情報共有システム活用要領」（農林水産省 Web サイト参照）によるものとする。

3) 受注者は、発注者から技術上の問題の把握、利用にあたっての評価を行うために聞き取り調査等を求められた場合、これに協力しなければならない。

第7章 契約変更

第7－1条（契約変更）

業務請負契約書第17条から第20条に規定する発注者と受注者による協議事項は、次のとおりとする。

(1) 第2-2条、第2-3条に示す「設計条件」「対象施設」に変更が生じた場合。

(2) 第3-1条に示す「作業項目及び数量」に変更が生じた場合。

(3) 第4-1条に示す「打合せ」に変更が生じた場合。

(4) 第5-1条に示す「成果物」に変更が生じた場合。

(5) 履行期間の変更が生じた場合。

(6) 関係機関等対外的協議等により業務計画等に変更が生じた場合。

(7) その他

第7－2条（業務スライドの試行）

- (1) 本業務は、「建設コンサルタント業務等における賃金等の変動に基づく業務費の変更の取扱いについて（試行）」（令和 7 年 12 月 17 日付け 7 農振第 2167 号農村振興局整備部設計課長通知）（<https://www.maff.go.jp/j/nousin/sekkei/attach/pdf/index-256.pdf>）に基づく試行業務である。
- (2) 発注者又は受注者は、履行期間内で業務契約締結の日から 12 月を経過した後に日本国内における賃金水準又は物価水準の変動により業務費が不適当となったと認めたときは、相手方に対して業務費の変更を請求することができる。
- (3) 発注者又は受注者は、(2) の規定による請求があったときは、変動前残業務費（業務費から当該請求時の履行済部分に相応する業務費を控除した額をいう。以下この条において同じ。）と変動後残業務費（変動後の賃金又は物価を基礎として算出した変動前残業務費に相応する額をいう。以下この条において同じ。）との差額のうち変動前残業務費の 1000 分の 15 を超える額につき、業務費の変更に応じなければならない。
- (4) 変動前残業務費及び変動後残業務費は、請求のあった日を基準とし、物価指数等に基づき発注者と受注者とが協議して定める。
ただし、協議開始の日から 14 日以内に協議が整わない場合にあっては、発注者が定め、受注者に通知する。
- (5) (2) の規定による請求は、この条の規定により業務費の変更を行った後再度行うことができる。この場合において、(2) 中「業務契約締結の日」とあるのは、「直前のこの条に基づく業務費変更の基準とした日」とするものとする。
- (6) 予想することのできない特別の事情により、履行期間内に日本国内において急激なインフレーション又はデフレーションを生じ、業務費が著しく不適当となったときは、発注者又は受注者は、(2) ～ (5) の定めにかかわらず、業務費の変更を請求することができる。
- (7) (6) の場合において、業務費の変更額については、発注者と受注者とが協議して定める。
ただし、協議開始の日から 14 日以内に協議が整わない場合にあっては、発注者が定め、受注者に通知する。
- (8) (4) 及び (7) の協議開始の日については、発注者が受注者の意見を聴いて定め、受注者に通知しなければならない。
ただし、発注者が (2)、(6) の請求を行った日又は受けた日から 7 日以内に協議開始の日を通知しない場合には、受注者は、協議開始の日を定め、発注者に通知することができる。
- (9) 業務スライドの試行に係る運用については、(1) に記載の通知に基づくものとする。

第 8 章 定めなき事項

第 8－1 条（定めなき事項）

この特別仕様書に定めなき事項又はこの業務の実施に当たり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

別 表

不開示とする情報	該当項目	該当条項
個人に関する情報 及び法人その他団体に関する情報	1. 記述等により特定の個人を識別することができる情報 ①受注者氏名 ②個人・会社の印影 ③実施設計に必要な各種調査結果の記載された調査員等の氏名 ④打ち合わせ議事録等の発注者以外の氏名及び組織名 ⑤図面等に記載された地番、所有者等の氏名、住所等 ⑥顔写真 ⑦技術提案等の当該法人の知的財産に関する情報 ⑧概算金額算出のための材料単価等見積もり業者名 ⑨IPアドレス等機器の接続情報 ⑩その他（公にすることにより個人・会社の権利利益を害する恐れのある情報）	行政機関の保有する情報の公開に関する法律 第5条第一号及び第二号イ

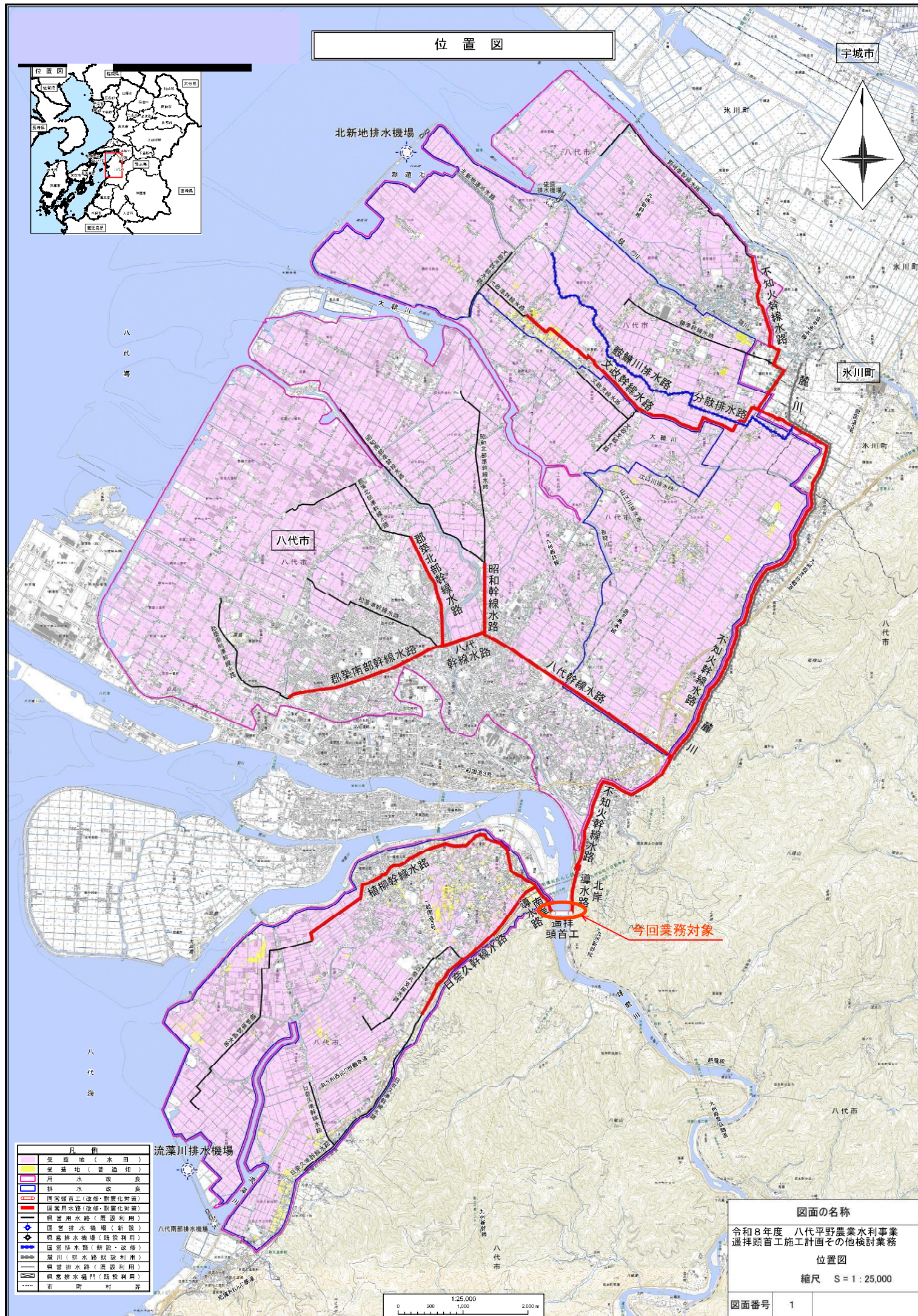
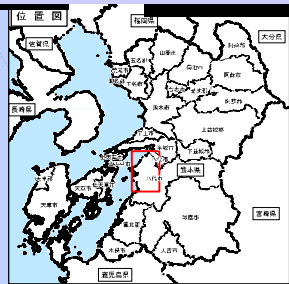
【作業項目内訳表】

別紙

作業項目	作業内容	数量	作業実施
1. 準備作業			
1.1 資料の検討	貸与資料を整理し、その内容を把握するとともに、作業計画を樹立する。	1 式	○
1.2 現地調査	本業務の実施に必要な現地調査を行う。	1 式	○
2. 右岸取水ゲート詳細仮設計画の検討	過年度に実施した北岸導水路内目視確認結果を踏まえ、右岸取水ゲート改修工事に必要な仮設計画の検討を行い、図面・数量計算書を作成するとともに施工計画を検討する。	1 式	○
3. 管理規程の作成			
3.1 水理計算（水面追跡）	貸与する選拝頭首工下流河川の河川横断図に基づき、国土交通省管理の球磨川堰及び新前川堰の堰上げを考慮しないことを前提条件とし、頭首工から下流の水面追跡を行う。	1 式	○
3.2 H-Q曲線の作成	貸与する選拝頭首工下流断面の水位上昇の評価を行うため、4.1の結果を用いて下流の各断面における流量と水位の相関曲線（H-Q曲線）を作成する。	1 式	○
3.3 放流限度曲線の作成	10分間における頭首工からの放流増分の最大限度の検討を行い、放流限度曲線を作成する。	1 式	○
3.4 ゲート操作方法の検討	近年の出水状況を踏まえ検討に使用する洪水パターンを決定し、洪水時において頭首工から下流に30cm/30分の水位変動が生じないゲート操作方法を検討する。	1 式	○
3.5 管理規程（案）の作成	4.1から4.4の検討内容を踏まえ、選拝頭首工管理規程（案）を作成する。	1 式	○
3.6 河川協議資料（管理規程策定）の作成	管理規程策定に係る河川協議資料を作成する。	1 式	○
4. 湧水モニタリング計画の作成	選拝頭首工改修工事完了後における湧水に関するモニタリング内容等の検討を行い、湧水モニタリング計画を作成する。	1 式	○
5. 取水口迷入防止対策の検討	アユ仔魚流下期における左右岸取水口への迷入防止対策について検討を行い、施設管理者が実施可能な計画を立案する。	1 式	○
6. 周辺整備計画実施設計			
6.1 周辺整備計画実施設計	過年度の構想検討内容を踏まえ、頭首工右岸における周辺整備の実施設計を行い、図面・数量計算書を作成するとともに、施工計画を作成する。	1 式	○
6.2 建築設備設計	左岸側の車庫兼倉庫の細部構造の検討、構造計算を行い、図面・数量計算書を作成する。	1 式	○
7. 左岸ゲート設備改修実施設計	頭首工左岸の河川放流ゲート（集漁場）及び南岸導水路流入ゲートについて、ゲート構造、規格等の現地調査を行う。また調査結果を基に実施設計を行い、図面、数量計算書を作成するとともに施工計画を検討する。 ・河川放流ゲート：手動スピンドル式鋼製ローラゲート 3門 ・南岸導水路流入ゲート：手動スピンドル式鋼製ローラゲート 1門	1 式	○
8. 照 査	照査計画に基づき、業務の節目ごとに照査を実施し、照査報告書の作成を行う。	1 式	○
9. 点検とりまとめ	設計作業における各作業項目の成果物の点検、取りまとめ及び報告書の作成を行う。	1 式	○

位置図

宇城市



図面の名称

令和8年度 八代平野農業水利事業
遥拝頭首工施工計画その他検討業務

位置図

縮尺 S = 1 : 25,000

図面番号

1

この情報は、国土交通省の委託を得て、国庫発行の国土情報誌25000名を無料にて提供します。[本誌発行：平成29年12月、第28号]